



# つじ 隆一 市議員 議会活動報告

社民フォーラム市議団

(TEL 214-8717  
FAX 711-3453)

宮城野区版

NO. 109

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588

2021. 4. 1 発行 事務所 〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴1-1-18-101 TEL・FAX 252-9511 E-mail : fureai@lilac.plala.or.jp

## のりあいつばめ

### 本格運行へ (4/2~)

燕沢地区の地域交通『のりあい・つばめ』は、「本格運行」を実施する運びとなり、4月2日にコロナの関係で規模縮小して協議会主体の出発式が行われました。(詳しくは4頁に)



大震災から10年、コロナ禍を乗り越え

仙台らしい新たな

まちづくりへ!

— 第1回定例会市議会で郡市長が所信表明 —

令和3年第1回定例会市議会は、2月8日から3月12日まで開かれ、新年度会計予算をはじめ計72件の議案審査を行いました。

冒頭に郡和子市長が令和3年度の施政方針への所信表明を行いました。その中で「東日本大震災という苦難の中で

復興の道程を切り開いた市民の皆様お一人おひとりの力、地域の絆」を信じ、「困難のコロナ禍を市民の皆様とともに

2021年度から10年を計画期間とする仙台市基本計画と仙台市環境基本計画も議

### 仙台市基本計画・環境基本計画を策定

乗り越えてまいりたい」と述べ、「未来への投資を積極的にを行い、本市の持続的な活力を創出してまいります」と決意を示しました。そして、「社会変化を力に変えるまちづくり」「人のつながりが育む豊かな地域づくり」「杜の都の可能性を広げるまちづくり」の3つを施政の柱に据えました。

決案件で審議されました。基本計画ではまちづくりの理念として「挑戦を続ける、新たな杜の都へ」「The Greenest City、SENDAI」が掲げられました。環境基本計画の目指す環境都市像は「杜の恵みを活かした、持続可能なまち」と決定されました。

### 10年連続の1兆円超え予算

令和3年度的一般会計予算は、対前年度比6.5%、353億円増の5764億円となりました。市税はコロナ禍の影響で5.4%減(個人市民税は0.2%、法人市民税は28.1%)、固定資産税は7%減と大幅な減収が

### 東日本大震災から10年

3・11から10年目の「東日本大震災犠牲者追悼式」は、復興への願いを込めて宮城野区体育館で挙行されました。(写真は仙フィルによる追悼演奏)



見込まれています。その減収対策として財政調整基金から230億円、禁じ手も言われる市債管理基金からの借入れ30億円が補てんするなど厳しい財政運営となりました。

### ワクチン接種に57億円余

令和2年度の補正予算では、新型コロナウイルス接種費に57億円余の他新型コロナウイルス対策に約91億円が計上されました。

また、不妊治療への支援費、道路新設改良費、復興交付金基金の精算による国への返還金、介護保険や都市計画道路事業への追加など計22.4億円が計上されましたが、人件費や市民文化事業団補助金、敬老乗車証交付事業費等2.0億円の減額により、計36億円余の減額補正となりました。

### 小学3年35人以下学級に

条例案は、コロナ対策などを踏まえて危機管理室を危機管理局に格上げする件、国の

小学校の35人以下学級方針を先取りして3年生に実施することとし、そのための教員などの定数を109人増員する条例改正案が上程されました。

また、介護保険料を標準世帯1.83%、年1296円（月額1001円）に引き上げる件、男女の混浴を7歳（現状は10歳）以上に引き上げる公衆浴場法改正を受けた条例改正、大竹児童遊園・児童館・泉総合運動場プール等の廃止条例も提案されました。

その他、学校のコンピューターの取得、エルパーク・ソー

ラやなかよし学園等の指定管理者の指定に関する件、教育長の選任、教育委員の任命、公安委員・人権擁護委員の推薦に関する件も上程されました。

### 議員歳費等の削減継続

財源確保のために昨年7月から実施している議員歳費、市長・副市長、特別

職等の給与を削減する条例も可決されました。

### 採択された意見書

## 新型コロナ対策などで代表質疑

つじ議員は、2月16日に党派・社民フォーラム市議団を代表して質疑を行いました。



2・13福島沖地震で本会議場の天井破損により特別委員会室での本会議

<b>福島県沖地震被害に14.4億円</b>	
<b>令和2年度一般会計補正予算</b>	
国際センター、瑞鳳殿、市議会棟など庁舎棟被害復旧	約1.1億円
スポーツパーク松森復旧	約0.2億円
学校、給食センター、メディアテーク等教育施設復旧	約2.5億円
<b>令和3年度の一般会計補正予算</b>	
社会福祉施設、松森・今泉清掃工場、仙台城跡石垣等復旧	約6億円
中央卸売市場特別会計	0.3億円
<b>土木・農林施設</b>	
2年度予算内	約2.2億円
3年度当初予算	約2.1億円

☆「新型コロナウイルスワクチン供給等の適切な実施と事業に要する経費への全額国費による財政措置を求める件」

まず、市長の政治姿勢、施政方針について、これまで「人への投資」を施政の柱にしてきたが、「社会変化を力に変えるまちづくり」としたのは経済優先の施策への転換ではないかと質したのに対し、「コロナ禍の状況を踏まえ、社会の変化に的確に対応していくことを重視した視点である」と答えました。

音楽ホールについて、新年度は「検討」とのみの表現になったことは後退ではないかと指摘したのに対し、「本市

のまちづくりに大きな役割を担うものとして『杜の都の可能性を広げるまちづくり』に位置づけ」て引き続き実現に向けての検討だと答えました。新型コロナ禍で医療崩壊を招かないための専門病院化や病院同士の機能分担の検討を求めたのに対しては、「新型コロナウイルスからの回復後も入院が必要な患者の転院調整が円滑に進むよう、県や医療機関との連携を密にし、必要な医療体制の確保に取り組んでいく」などと答弁しました。

また、子育て支援策における地域の相談体制の拡充を求めたのに対し、「厚労省モデルの子育て世代包括支援センター」と位置づけている、区役所の子ども家庭応援センターと地域における多様な相談支援機関との連携により、各家庭のそれぞれの事情に寄り添った丁寧な支援に取り組む」と答えました。

## 令和3年度 宮城野区主要事業

- ・みやぎの地域づくり支援
- ・まちづくり若手人材育成支援
- ・コミセン大規模修繕(原町)
- ・校舎増改築設計(榴岡小、宮城野中)
- ・海浜エリア活性化
- ・福田町駅自由通路等検討調査
- ・鶴ヶ谷第二市営住宅団地整備促進
- ・道路・農業施設浸水対策
- ・都市計画道路整備(元寺小路福室線＝五輪、宮沢根白石線＝南光台・安養寺)
- ・道路新設改良(菖蒲沢幹線、鍋沼線等)
- ・東北本線余目跨線橋拡幅工事
- ・公園整備(高砂中央公園)
- ・蒲生北部地区復興再整備

# 令和3年度予算に見る主な施策

## ◆社会変化を力に変えるまちづくり

### ◇新型コロナ感染症対策

- 検査・医療提供体制確保
- 妊産婦へのPCR検査
- 子育て・障害・介護施設等  
感染予防対策の推進
- 地域経済の再生支援
- 文化芸術活動支援
- ◇コロナ禍の経済観光振興
- 中小企業チャレンジ
- 就職氷河期世代就職支援
- オンライン観光
- 東北連携推進、東北デイス

### ◇教育環境の充実

- 東京オリ・パラ契機のスपोर्ट交流推進
- ICT教育推進
- 小学校3年35人以下学級
- いじめ・不登校対策
- ◇子育て応援まちづくり
- 切れ目のない子育て支援
- アウトリーチによる子育て

## ◆人のつながりが育む豊かな地域づくり

### ◇教育環境の充実

- 行政手続きのデジタル化
- 電子図書館サービス
- 地域経済のデジタル化
- ◇デジタル化推進
- ガス事業の民営化
- 次世代放射光施設関連振興
- 起業支援
- 遊み環境調査研究
- ◇多様な力を活かした地域づくり
- 地域づくりパートナーシップ推進
- 若者の発想を活かしたまちづくり

## 第1回定例会市議会議決

### 新型コロナ対策

★令和2年度一般会計補正予算(91.2億円)

(単位は百万円)

・市民文化事業団補助金の追加	205
・災害時医療対策費(初期救急体制強化、診療所PCR検査対策・防護医療機器材配付)	327
・感染患者移送・検体搬送費	21
・新型コロナウイルスワクチン接種費	5,751
・地域産業金融支援事業費(中小企業の資金調達利子相当額支援)の追加	350
・地域消費喚起割増商品券発行事業費追加	245
・地域産業応援金事業(経営力向上)費追加	173
・時短要請等関連事業者支援金事業費(時短要請により影響を受けた中小事業者支援)	1,048
・観光客誘致宣伝事業費の追加	320
・公共交通活性化推進経費	181
・公共交通運行継続支援金の追加(市内バス・タクシー支援)	449
・特別支援学校学習補償支援(スクールバス増便)	0.3
・病院事業への補助金(職員特殊勤務手当)	0.1
★追加補正予算(17億円)	
・地域消費喚起割増商品券発行事業費追加	508
・時短要請等売上減少事業者への支援金	862
★令和3年度一般会計(主事業) (総額26億円)	
・保健所感染症対策	907
・妊産婦へのPCR検査	0.3
・子育て関連施設衛生管理体制支援	384
・障害福祉・介護事業所等サービス確保支援	47
・融資にかかる信用保証補給	343
・文化芸術未来プロジェクト助成	30
・感染症拡大防止協力事業者特別支援金	20
・中小企業応援窓口・チャレンジ補助金	65
・オンライン観光支援	22
・大型観光イベント継続支援	24
◆補正予算にかかる専決処分(総額64.5億円)	
・時短要請地域産業協力金(国分町等)	1,503
・時短要請地域産業協力金(全市)	4,950

## ◇安心して暮らせる地域づくり

- 公共交通活性化推進
- 地域交通確保・支援
- 自転車安全利用の促進
- 民生委員サポート支援
- 高齢者福祉・健康づくり
- 障害者福祉充実
- 男女共同参画推進

## ◆杜の都の可能性を広げるまちづくり

### ◇都心再構築

- 定禅寺通活性化推進
- 勾当台公園再整備基本計画
- 市役所本庁舎建替
- 音楽ホール検討
- まちなかウォークアブル
- ◇防災環境都市推進
- 製品プラリサイクル
- 防災まちづくり
- 体験型防災学習機能強化
- 仙台防災未来フォーラム
- 東部地域移転跡地利用促進
- 震災復興メモリアル事業
- ◇杜の都の継承・発展
- 全国都市緑化フェア準備
- 青葉山公園整備
- 建物緑化ガイドライン
- 大手門復元調査
- 交遊の海辺づくり



予算・市政への会派要望への当局回答(1/15)



『のりあい・つばめ』本格運行へ  
—4月2日に出発式—

燕沢地区で取り組む地域交通の『のりあい・つばめ』（乗合タクシー）は、3回の試験運行と1年間の実証運行を経て、4月から本格運行が実施されることになりました。

20年度からの市の「育てる地域交通 乗り乗り事業」により、1年間の実証運行に取り組みました。収支率は一緒ですが、高齢者（敬老バス所有者）・障害者（手帳保持者）は100円引きの割引運賃制度も導入されることになりました。運行主体については、これ



燕沢乗合タクシー運営協議会  
(2/2)



までの「燕沢地区交通検討会」を、新たに規約を定め、20年7月1日に「燕沢乗合タクシー運営協議会」として取り組んでいきます。

しかし、折からのコロナ禍による外出控えもあり、地区社協のサロン活動などでの利用促進活動もできず、収支に大きな影響を及ぼしました。21年2月までの集計では、1日の利用者平均は夏期（8便）27.1人、冬期（6便）24.1人でした。収支率平均は15.7%でしたが、コロナの影響への市補助金より補てんされることになりました。

◆燕沢コミュニティセンター  
—の大規模改修が終了◆

長年の要望でもあった燕沢コミュニティセンターの大規模改修は20年7月に始まり、この3月に完成しました。消防機械器具置き場と消防団待機所は敷地内に別棟で新設されました。



◆宮城野区春闘  
労働講座を開催◆

宮城野区護憲平和センター主催の「春闘労働講座」が3月12日に宮城野中央市民センターで催され、『月刊労働組合』編集長の松上氏のリモート講演（ビデオ）での問題提起を受けました。



◆鶴ヶ谷団地再生  
委員会を開催◆

2月5日、鶴ヶ谷団地の次の50年を展望する第6回再生委員会（Next 50）が開かれました。今回は空き家対策等が大きなテーマでアンケート結果の報告や活発な意見交換が行われました。



つじ隆一の活動日誌

- 1. 5 令和3年第1回臨時市議会
- 1.12 市議会災害対策会議
- 1.13 第7回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 1.15 社民フォーラム市議団市政・予算要望への回答
- 1.19 子育て環境充実調査特別委員会
- 1.21 都市整備建設委員会
- 1.25 宮城生協メンバーとの懇談会、市議会災害対策会議
- 1.28 市民と野党の共闘で政治を変える市民連合連絡会
- 1.29 第1回定例会市議会議案説明
- 2. 5 鶴ヶ谷団地再生委員会（Next 50）
- 2. 8 令和3年第1回定例会市議会開会
- 2. 2 第8回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 2.15 本会議（～20日）
- 2.16 本会議で代表質疑
- 2.22 都市整備建設委員会
- 2.24 予算等審査特別委員会（～3月10日）
- 2.28 社会民主主義フォーラム結成総会（Web）
- 3.10 第9回燕沢乗合タクシー運営協議会
- 3.11 東日本大震災犠牲者追悼式
- 3.12 令和3年第1回定例会市議会閉会、宮城野区春闘労働講座
- 3.17 子育て環境充実調査特別委員会
- 3.21 燕沢コミセン大規模改修後再開調整会議
- 3.24 市議会災害対策会議
- 3.29 葛浦沢町内会定期総会（書面議決）